

第7回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮のご案内

1. はじめに

平成 17 年に宇都宮市において「第 1 回人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」が開催されてから 9 年が経過し、その間、少子高齢化の進展や地方都市における中心市街地の衰退、地域公共交通サービスの低下などの問題が深刻化する中、地域活性化への諸取り組みや健康で安全な暮らしの確保については以前にも増して都市の重要課題となっています。これらの諸課題を解決するためには、人々の生活の質を支える移動手段の確保・整備が不可欠ですが、これには環境負荷の低減や地域活性化に資する“人と環境にやさしい新たな交通システム”の導入が求められており、また近年は自転車交通のあり方やその役割についての議論が行われています。

このような中、2016 年（平成 28 年）に L R T の着工をめざし、新たな公共交通ネットワークの構築に取り組んでいる宇都宮市において、今再びこれらの課題解決に向けた議論の場を設定することは大きな意義があるものと考えられます。

2. 開催テーマ

「いつでも・だれでも・どこへでも ～みんなで創ろう“交通まちづくり”～」

3. 開催日

平成 26 年 11 月 29 日（土）

4. 主催

第 7 回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮 実行委員会
委員長：古池弘隆宇都宮共和大学教授（宇都宮大学名誉教授）

5. 実施項目および会場（①、②は参加費無料）

- ①研究発表大会（宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス教室 10:00～）
交通やまちづくりに関する日頃の研究、国内外の知見・情報交換などをテーマ別のセッションに分かれて発表するもので、参加者との意見交換・交流の場になります。
- ②市民フォーラム（ホテルニューイタヤ 天平の間 13:30～） 共催：宇都宮市
交通まちづくりに関する講演と報告およびパネルディスカッションを実施します。
 - ・基調講演 「地方都市の交通まちづくり～交通政策基本法を踏まえて～」
宇都宮浄人氏（関西大学経済学部教授）
 - ・報告 「宇都宮における交通まちづくり～将来の宇都宮～」
荒川 辰雄 氏（宇都宮市副市長）
 - ・パネルディスカッション
「みんなで創ろう宇都宮の交通まちづくり ～その課題と挑戦～」
〔パネリスト〕 山本 卓朗 氏
（未来のまち・交通・鉄道を構想するプラットフォーム会長）
古倉 宗治 氏（三井住友トラスト基礎研究所研究理事）
宇都宮浄人氏（同前）
荒川 辰雄 氏（同前）
〔コーディネーター〕 古池 弘隆 氏（同前）
- ③交流会（ホテルニューイタヤ 17:30～19:30）〔申込必要：会費 4,000 円〕
会費制とし懇親、情報交換の場とします。

以上

※詳しくは「雷都ルールとちぎ」ホームページ（<http://www.t-lrt.com/>）を参照願います。